

平成23年度確かな学力向上のための具体的取組 **評価**

大館市立田代中学校

ねらい：確かな学力の向上を図る

「確かな学力」		平成23年度の評価指標と実践課題	学校評価 自己評価B
①知識・技能の習得	○	学習への取組 ・基本的学習習慣と意欲をもった学習姿勢の確立 ・自主学習力の向上	() 昨年 4 (3)
②思考力・判断力・表現力の育成	○		
③学習意欲・学習習慣	○	考え、表現する力 ・学習課題、提示の工夫 ・考える場、表現する場の設定と工夫	3 (3)
「確かな授業力」			
④生徒指導の機能を生かした学習指導	○	教職員の研修 ・研修成果の共有化	2 (3)

共通実践事項	具体的な取組	達成状況	備考等(課題▲、成果○)
1 学力向上を目指した学校間の積極的な連携	<ul style="list-style-type: none"> ●小中連携授業交流 ●小中連携での諸検査分析会の実施 ●田代地区の共通実践項目の確認と実践 	○(▲) ○(○) ○(○)	○小中連携の部会において各校の諸検査分析について発表し合い、各教科の成果と課題について確認することができた。 ○学力向上の基盤となる生活指導において「自立プラン」を保育園、小学校、中学校が連携できるよう発信することができた。 ○中学校の教諭が各小学校で授業を実施することができた。 ▲悪天候により小中合同のクリーンナップが中止。今後は学校支援地域本部事業を活用しながら広い視野で計画を進めていきたい。
2 「活用する力」を育てるための授業づくり	<ul style="list-style-type: none"> ●校内での授業を見合う体制づくり ●教科の枠を越えた授業研究会への参加 ●考える場の設定を意識した授業実践の蓄積 	○ ○ ▲	○道徳については、今年度も学年を超えた授業交流、資料の交換が効果的になされた。 ▲授業研究会では教科を超えた意見交換の場があったが、通常の授業における「授業を見合う」場面では「考える場」について研修を深めることができなかった。

(● 重要な課題であると考えられる具体的な取組)